

勸善讀切講釋
懲惡

原田甲斐

伊達安藝

小幡政成
伊達安藝

馬止道
男



國に盜賊家の胤盡ぬやうての侮臣が

君の高祿をみあがら御家お疵を

つちんとてユむ原田が甲斐もあぐ

善悪判然とる

對決お白黒

あらぬ板倉

水を流せー評定お舌の靱もあがり

より忠臣無二の伊達安藝をまろどれ及お

血汐をちやせを嗚呼おれ多誠忠の人たり憎む

べたの侮辨邪智の族あり

芭蕉

源 磨 昭 人

大水堂狸昇誌